

令和6年度決算の状況

1 業務の内容

令和6年度における年間総配水量は37,308,310m³で、前年度に対し239,004m³（0.64％）増加し、一日平均配水量は102,215m³でした。

また、配水量のうち県水は32,687,120m³で全体の87.61％を占め、自己水（地下水）は4,621,190m³で12.39％を占めました。

事業収支については、水道事業収益の7,360,262,927円に対し、水道事業費用は6,463,270,382円であり、収支の差引では896,992,545円の純利益が生じました。

2 損益計算書（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

（単位：円）

	科 目	金 額
水道事業収益		7,360,262,927
	1 営業収益	6,444,085,266
	2 営業外収益	904,494,231
	3 特別利益	11,683,430
水道事業費用		6,463,270,382
	1 営業費用	6,337,850,978
	2 営業外費用	121,107,204
	3 特別損失	4,312,200
	当年度純利益	896,992,545

3 貸借対照表（令和7年3月31日現在）

（単位：円）

	科 目	金 額
資 産		66,793,128,473
	1 固定資産	58,102,484,681
	2 流動資産	8,690,643,792

（単位：円）

	科 目	金 額
負債・資本		66,793,128,473
	1 固定負債	7,328,849,439
	2 流動負債	2,570,256,415
	3 繰延収益	18,276,889,890
	4 資本金	34,263,070,509
	5 剰余金	4,354,062,220